

ご利用者様・職員へのおしらせ



～本院職員の新型コロナウイルス感染症の持ち込みについて～

周知の通り、当院で10月29日発熱した職員1名が抗原検査で陽性。ただちに保健所と相談しPCR検査を実施。10月30日に新型コロナウイルス感染陽性者と判明しました。(10月29日～自宅待機中)

10月31日関係者18名(うち濃厚接触者3名)のPCR検査を実施し**全員陰性**と判明しました。**院内感染は発生しておりません。**

これに伴う院内各部署の懸命な感染拡大防止に心から感謝申し上げます。

また、ご利用者様の不安や、白川町・保健所へご迷惑をお掛けして、申し訳ありません。

今回の感染経路については保健所のご協力を得て調査中です。本人への聞き取りによれば、**多治見での食事の際で感染が強く疑われ、『院内での感染ではない』ことが分かっています。**幸い今のところ本人の症状は安定し、他院で入院加療中とのことです。心からお見舞いを申し上げ、一日も早い回復を願う次第です。

今後更に感染が拡大する危険を排除するために、今まで以上に感染防止の基本に立ち返って①**接触感染の防止(手洗い・環境消毒)**②**飛沫感染の防止(マスク・うがい)**③**エアゾール感染の防止(部屋の換気)**の徹底を行ってまいります。更に職員においては、**勤務時間外の生活様式**についての見直しもお願いしたいと思います。

病院としてはさらに感染拡大の危険性を徹底的に排除しつつ、地域医療の拠点としての使命に鑑みこれまで通りの『**日常診療**』と**24時間365日の『救急』**受け入れ、『**在宅医療**』の継続をしていきます。

また当面の間、入院患者様への面会禁止も引き続きお願いしていきたく思います。

なお、今後は保健所と緊密な連携・御指導のもと**職員全員が感染症拡大防止**に関して一層の理解を深め、**各種感染対策を徹底**していく大変重要な機会と捉えていきたいと思えます。

職員の皆様にはご家族や地域の方々などから様々な問合せやご意見がなされるかもしれませんが、自信を持って「**しっかり対応しています**」と断言したいと思います。

地域医療への打撃は多大なものとなりますが、こんな時こそ職員一丸となり、この困難を乗り越えたいと考えます。

2020.10.31

(医) 白水会 白川病院
理事長・院長 野尻 眞